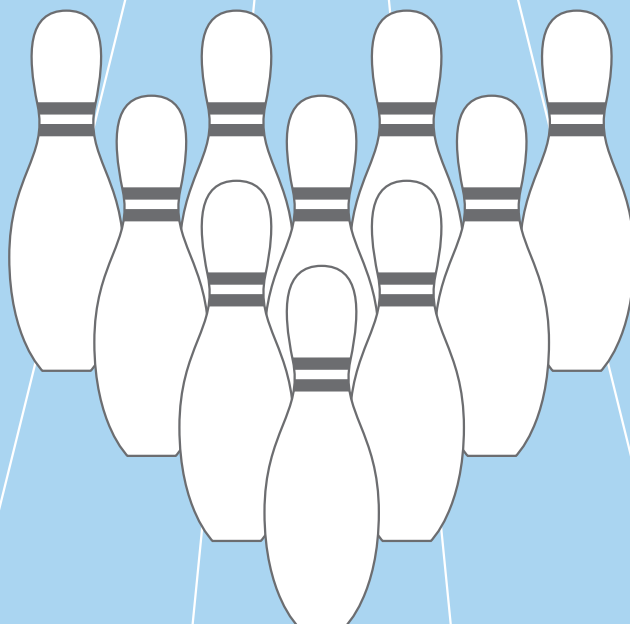




第16回 全日本視覚障害者 ボウリング選手権大会

2017年10月7日(土)・8日(日)



Blind Bowling Congress Japan

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会



公益財団法人全日本ボウリング協会

公益財団法人スポーツ安全協会「スポーツ普及奨励助成事業」

バークレイズは
ブラインドボウリングを
応援しています



第16回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会

— 2017年10月7日・8日 —

【主催】

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
公益財団法人全日本ボウリング協会

【後援】

公益社団法人日本ボウリング場協会
東京ボウリング場協会
全国ボウリング公認競技場協議会
筑波大学附属盲学校後援会
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
社会福祉法人日本盲人会連合スポーツ協議会

【協力】

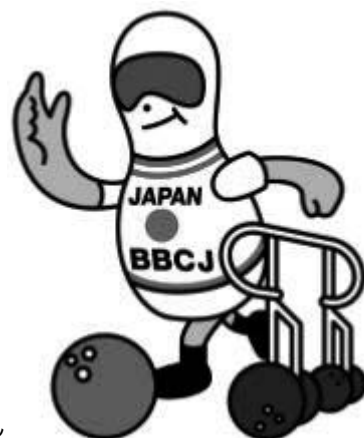
シチズンボウル
東京都ボウリング連盟
株式会社リヴァイト
日本大学学生有志

【協賛】

バークレイズ証券株式会社
ビッグホリデー株式会社
株式会社ジェイ・ティー・アール
株式会社つなひろワールド

【会場】

シチズンボウル



ブラボウくん

ご挨拶

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
会長 青松 利明



日本初開催となるIBSA世界選手権大会を今年8月に福岡にて開催いたしました。世界12の国と地域から62名の選手が集結し、白熱した試合が繰り広げられました。日本選手も金メダル3、銀メダル2、銅メダル10を獲得する好成績をおさめました。

2002年、初めての世界選手権大会がフィンランドで開催された年に、この全日本視覚障害者ボウリング選手権大会の第1回大会を実施いたしました。早いもので16回目を迎えます。大会を通じて、各選手の競技力が向上し、選手、役員等、全ての参加者の親睦がますます深まることを期待しております。

ボウリングは、ピンの大きさやレーンの長さなどのプレイ環境が常に一定であり、安定したフォームを身につけることで、スコアが向上します。また、ボールがピンを倒す音によって、爽快感を味わうことができます。そのような点で、視覚障害者にとって取り組みやすく、充実感の得られるスポーツです。将来はパラリンピックの競技として採用される可能性もあります。当協会としては、そのための活動にも力を入れております。本大会を通じて、多くの皆様に視覚障害者ボウリングの魅力を知っていただき、今後の競技者並びに支援者がさらに増えることを願っております。

さて、当協会は設立当初より、公益財団法人全日本ボウリング協会、公益社団法人日本ボウリング場協会、全国ボウリング公認競技場協議会、また各都道府県のボウリング連盟のご協力をいただき、選手の練習会や審判・補助員の講習会の開催、ガイドレール設置ボウリング場数の拡大をおこなってまいりました。その結果、視覚障害者ボウリングの環境も徐々に充実し、多くの方々のご理解とご支援をいただけるようになりました。今大会がこのような盛大に開催できることは、関係者の皆様方のご支援とご協力の賜物です。本大会に助成、後援、協力、協賛いただきました各団体の皆さま方に深く感謝申し上げます。

ご挨拶

公益財団法人 全日本ボウリング協会
会長 北川 薫



第16回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会が今年も、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ普及奨励助成事業」として、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会をはじめ多くのご後援を賜り、盛大に開催できますことは、この上ない喜びであります。

ボウリングは非常にシンプルなスポーツです。ピンを倒す爽快感と、目標スコアに挑戦しクリアする喜びを、全ての人が味わうことができます。視覚障害のある方は健常者とは違う能力を持って高い競技性を示しています。日頃の練習の成果を表現する場として本大会が設けられましたが、いわゆる健常者への手本となることを期待しています。

今年8月には福岡2017IBSAテンピンボウリング世界選手権大会が開催されました。世界最高峰の舞台となり得るには、自国選手の活躍はもとより支える方々の熱意が必要であります。大会が成功を収めたことで、日本のアスリートや組織の素晴らしさが示されました。関係の皆様には深く敬意を表します。

このような中、本大会にご参加の中には、世界の舞台を経験された方から初めて挑戦される方まで、あらゆるボウラーがいらっしゃるかと存じます。それぞれの目標を達成され、次なるステージへと歩みを進めることを心より祈念いたします。また相互の親睦と交流につとめられ、楽しい思い出に残る大会にしてください。

公益財団法人全日本ボウリング協会は、世界の仲間とともに引き続きオリンピック・パラリンピックの競技種目採用に尽力してまいります。ボウリングがアスリートによる真のスポーツとなるよう、選手の皆様が精神、技術と身体を鍛え続けてくださることを切望いたします。

終わりに、ご後援、ご協力されました関係団体、関係各社、ボランティアの皆様、ならびに会場のシチズンボウル様に厚く御礼を申し上げ、ごあいさついたします。

ご挨拶

公益社団法人 日本ボウリング場協会 顧問
池田 朝彦



「第16回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会」の開催を、(公社)日本ボウリング場協会を代表して、心よりお祝いを申し上げます。

常日頃から視覚障害者のボウリング競技普及に努力され、毎年このように意義深い大会を盛大に開催されている青松会長をはじめとする全日本視覚障害者ボウリング協会の皆様に、心より敬意を表します。

この全日本選手権大会は、国内で最高位に位置づけられ、視覚障害者ボウリング関係者の交流、障害者を取りまくスポーツ環境の充実、および障害者の自己実現と社会参加の促進等を目的としています。

本大会に参加される皆様は、まさに日本を代表するトップボウラー。ご健闘を心より祈念申し上げます。

ご承知のとおり、ボウリング業界にとって苦しい業況が続いております。しかし、そのような中でも私共ボウリング場を支えて下さっているのは、皆様方ボウラーなのです。

ボウリングは、永年多くの方々に支持されている“健康スポーツ”“生涯スポーツ”“コミュニケーションスポーツ”です。

今こそ、ボウリングの素晴らしさを知っている皆様が、まだボウリングを知らない人々に、私たちと一緒にその楽しさ・素晴らしさを伝えていただけたらと強く願っております。

視覚障害者皆様のスポーツへの参加が、ますます盛んになってきている今、ボウリングがその代表スポーツのひとつであることは私共の誇りであり、日本ボウリング場協会の役員として本当に嬉しく思っている次第でございます。

ご出場の選手の皆様、普段の練習の成果を思う存分発揮してください。

皆様のご活躍が、ボウリング界の明るい未来につながることを私達は信じてやみません。

最後になりましたが、本大会の開催に当りご支援、ご協力を賜りました関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、全日本視覚障害者ボウリング協会の今後ますますのご発展を心から祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



ビッグホリデー株式会社

全てのお客様に 満足な旅行を

provide a satisfying travel to all persons



第16回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 日程

2017年10月7日(土)

- 12:30 選手受付
- 13:15 開会式
- 14:00 個人戦 前半(3ゲーム)
- 15:45 個人戦 後半(3ゲーム)
- 17:30 個人戦準決勝
- 18:00 個人戦決勝
- 18:30 競技終了

2017年10月8日(日)

- 8:15 選手受付
- 9:00 ダブルス戦 前半(3ゲーム)
- 10:45 ダブルス戦 後半(3ゲーム)
- 12:30 昼食
- 13:30 表彰式、閉会式
- 14:30 終了

開会式次第

2017年10月7日(土)13:15 シチズンボウル 3階

1. 開式通告
2. 参加選手紹介
3. 国歌吹奏
4. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 会長 青松 利明
公益財団法人全日本ボウリング協会 常務理事 佐藤直亮
5. 来賓祝辞 公益社団法人日本ボウリング場協会 顧問 池田 朝彦
6. 来賓紹介
7. 競技規定説明 大会競技委員長 佐藤 一雄
8. 選手宣誓 B3女子 森澤 亜希子 選手(東京都)
9. 閉式通告

表彰式・閉会式次第

2017年10月8日(日)13:30 シチズンボウル 3階

1. 開式通告
2. 表彰 B3クラスハイゲーム ジェイ・ティー・アール賞
B2クラスハイゲーム ビッグホリデー賞
B1クラスハイゲーム バークレイズ賞
個人戦(B3クラス、B2クラス、B1クラス 各1～3位)
ダブルス戦(B1選手を含むダブルス、B2ダブルス 各1～3位)
個人総合戦(B3クラス、B2クラス、B1クラス 各1～3位)
3. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 会長 青松 利明
4. 閉式通告

第16回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 役 員

大会名誉会長	北 川 薫	(公財)全日本ボウリング協会 会 長
大会会長	青 松 利 明	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 会 長
大会副会長	吉 岡 英 隆	(公財)全日本ボウリング協会 副会長
//	山 本 英 弘	(公財)全日本ボウリング協会 副会長
//	丹 羽 秀 樹	(公財)全日本ボウリング協会 副会長
//	上 野 文 雄	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 副会長
大会顧問	臼 井 日出男	(公財)全日本ボウリング協会 顧 問
//	池 田 朝 彦	(公社)日本ボウリング場協会 顧 問
//	伊 藤 博 元	全国ボウリング公認競技場協議会 会 長
//	小 野 清 子	東京都ボウリング連盟 会 長
//	小 澤 政 二	シチズンプラザ株式会社シチズンボウル 支配人
大会委員長	齋 藤 良太郎	(公財)全日本ボウリング協会 専務理事・事務局長
大会副委員長	佐 藤 直 亮	(公財)全日本ボウリング協会 常務理事
//	不 破 伸 二	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 強化委員会
大会総務委員長	鮫 島 千恵子	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 理 事
大会総務副委員長	田 中 裕 之	東京都ボウリング連盟 副理事長
大会総務委員	窪 田 洋	東京都ボウリング連盟 理 事
大会競技委員長	佐 藤 一 雄	東京都ボウリング連盟 理 事
大会競技副委員長	飯 島 祥 行	東京都ボウリング連盟 理 事
大会審判委員長	水 野 和 男	東京都ボウリング連盟 理 事
大会審判副委員長	田 原 庄 治	東京都ボウリング連盟 理 事
大会記録委員長	阿 部 信 隆	東京都ボウリング連盟 理 事
大会記録副委員長	鈴 木 信 吾	(公財)全日本ボウリング協会 職 員
大会事務局長	佐 藤 紀 子	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 事務局長
大会事務局次長	荒 井 義 之	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 強化委員会
大会事務局	青 松 紀 野 ・ 伊 藤 典 子 ・ 今 井 双 葉 岡 村 祥 子 ・ 岡 村 原 正 ・ 叶 和 子 川 上 珠 生 ・ 金 恵 珍 ・ 熊 谷 理 恵 杉 山 真理子 ・ 富 井 利 一 ・ 深 田 瑠 実 吉 永 晃 子 ・ 吉 永 真 唯 ・ 坂 本 佳 子	
大会補助員	深 川 辰 夫 ・ 熊 本 美 和 ・ 吉 永 哲 哉 針 谷 洋 子 ・ 松 原 聡 ・ 安 藤 いく子 針 谷 明日香 ・ 関 野 修 ・ 関 野 恵 子 相 良 喜恵子 ・ 石 井 清 美 ・ 米 島 和 弘 熊 本 美 穂 ・ 石 田 千 穂 ・ 上 田 暢 子	
大会ドクター	青 島 優	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 ドクター
	李 俊 哉	(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会 理事

第16回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 参加選手

クラス	No.	氏名	ふりがな	所属
B1男子	101	荒井 順平	あらい じゅんぺい	埼玉県
	102	梅津 茂俊	うめつ しげとし	福岡市
	103	大杉 勝則	おおすぎ かつのり	広島市
	104	菅野 守喜	すがの もりよし	東京都
	105	高島 裕光	たかしま ひろみつ	福岡市
	106	谷口 光春	たにぐち みつはる	仙台市
	107	知花 光英	ちばな みつひで	沖縄県
	108	森 寛樹	もり かんじゅ	東京都
B1女子	151	井上 智恵美	いのうえ ちえみ	広島市
	152	江村 圭巳	えむら たまみ	東京都
	153	高木 綾子	たかぎ あやこ	東京都
B2男子	201	大沼 光雄	おおぬま みつお	仙台市
	202	木口 智正	きぐち ともまさ	東京都
	203	小林 和明	こばやし かずあき	福岡県
	204	高木 忍	たかぎ しのぶ	東京都
	205	多和田 真助	たわた しんすけ	沖縄県
	206	辻 和宏	つじ かずひろ	札幌市
	207	比嘉 一盛	ひが かずもり	沖縄県
	208	堀内 清	ほりうち きよし	北海道
	209	森 透	もり とおる	奈良県
	210	吉田 孝三	よしだ こうそう	広島市
	211	吉村 篤	よしむら あつし	札幌市
B2女子	251	岩下 由美子	いわした ゆみこ	福岡市
	252	信太 紀子	した のりこ	横浜市
	253	豊島 君代	とよしま きみよ	東京都
B3男子	301	阿部 安浩	あべ やすひろ	東京都
	302	井上 徳浩	いのうえ のりひろ	広島市
	303	尾崎 登志夫	おざき としお	福岡県
	304	清杉 政敏	きよすぎ まさとし	札幌市
	305	五味 龍二	ごみ りゅうじ	東京都
	306	戸川 和夫	とがわ かずお	東京都
	307	三苫 典之	みとま のりゆき	福岡市
B3 女子	351	大江 あかね	おおえ あかね	埼玉県
	352	多和田 まき	たわた まき	沖縄県
	353	森澤 亜希子	もりさわ あきこ	東京都

全日本視覚障害者ボウリング選手権大会

過去の優勝者

第1回 全国視覚障害者ボウリング大会 王子駅前サンスクエアボウル

■ 個人戦(4ゲーム) 2002年12月7日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	Phen Chong YONG	ソガ ポール	362	91
B1女子	江村圭巳	東京都	282	71
B2男子	福田安男	宮崎県	596	149
B2女子	柴田靖恵	東京都	426	107
B3男子	阿部安浩	東京都	519	130
B3女子	森澤亜希子	東京都	617	154

■ ダブルス戦(4ゲーム) 2002年12月8日

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B2	福田安男	宮崎県	549	885
B2	佐瀬輝芳	北海道	336	

第2回 全国視覚障害者ボウリング大会 王子駅前サンスクエアボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2003年10月4日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	607	101
B1女子	江村圭巳	東京都	593	99
B2男子	谷内孝行	東京都	865	144
B2女子	日高久美子	宮崎県	589	98
B3男子	五味龍二	東京都	1096	183
B3女子	森澤亜希子	東京都	961	160

■ ダブルス戦(3ゲーム) 2003年10月5日

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	山崎雄大	東京都	207	789
B3	五味龍二	東京都	582	

第3回 全国視覚障害者ボウリング大会 エビスグラウンドボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2004年9月18日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	豊島信春	東京都	575	96
B1女子	江村圭巳	東京都	691	115
B2男子	井上徳浩	広島市	961	160
B2女子	日高久美子	宮崎県	639	107
B3男子	五味龍二	東京都	1145	191
B3女子	鈴木正江	東京都	918	153

■ ダブルス戦(3ゲーム) 2004年9月19日

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B2	鈴木直樹	北海道	348	836
B2	堀内 清	北海道	488	

■ 個人総合戦(9ゲーム) 2004年9月18-19日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	豊島信春	東京都	770	86
B1女子	江村圭巳	東京都	954	106
B2男子	木口智正	東京都	1474	164
B2女子	日高久美子	宮崎県	940	104
B3男子	五味龍二	東京都	1679	187
B3女子	森澤亜希子	東京都	1383	154

過去の優勝者

第4回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 エビスグランドボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2005年9月17日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	539	90
B1女子	江村圭巳	東京都	550	92
B2男子	金 容皐	大韓民国	1061	177
B2女子	金 美貞	大韓民国	687	115
B3男子	阿部安浩	東京都	1088	181
B3女子	森澤亜希子	東京都	1010	168

■ ダブルス戦(3ゲーム) 2005年9月18日

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B2	金 容皐	大韓民国	431	815
B2	金 美貞	大韓民国	384	

■ 個人総合戦(9ゲーム) 2005年9月17-18日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	789	88
B1女子	朴 喜淑	大韓民国	815	91
B2男子	金 容皐	大韓民国	1492	166
B2女子	金 美貞	大韓民国	1071	119
B3男子	阿部安浩	東京都	1575	175
B3女子	森澤亜希子	東京都	1571	175

第5回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 田町ハイレーン

■ 個人戦(6ゲーム) 2006年9月23日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	644	107
B1女子	江村圭巳	東京都	591	99
B2男子	木口智正	東京都	976	163
B2女子	藤長憲子	広島市	763	127
B3男子	山本義則	東京都	1076	179
B3女子	森澤亜希子	東京都	912	152

■ ダブルス戦(3ゲーム) 2006年9月24日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	江村圭巳	東京都	281	802
B3	阿部安浩	東京都	521	

II組(B2ダブルス)

B2	大杉勝則	広島市	457	847
B2	藤長憲子	広島市	390	

■ 個人総合戦(9ゲーム) 2006年9月23-24日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	958	106
B1女子	江村圭巳	東京都	872	97
B2男子	堀内 清	北海道	1455	162
B2女子	藤長憲子	広島市	1153	128
B3男子	五味龍二	東京都	1640	182
B3女子	森澤亜希子	東京都	1414	157

第6回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 田町ハイレーン

■ 個人戦(6ゲーム) 2007年10月8日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	谷口光春	仙台市	706	118
B1女子	江村圭巳	東京都	553	92
B2男子	森 透	奈良県	1023	171
B2女子	信太紀子	神奈川県	920	153
B3男子	金堀 勇	福岡市	1151	192
B3女子	森澤亜希子	東京都	986	164

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2007年10月7日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	草野謙三	福岡市	627	1800
B3	金堀 勇	福岡市	1173	

II組(B2ダブルス)

B2	木村浩三	福岡市	1141	2128
B2	田村潤次	福岡市	987	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2007年10月7-8日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	谷口光春	仙台市	1380	115
B1女子	江村圭巳	東京都	1177	98
B2男子	森 透	奈良県	2166	181
B2女子	信太紀子	神奈川県	1875	156
B3男子	金堀 勇	福岡市	2324	194
B3女子	森澤亜希子	東京都	1994	166

第7回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 ハタスポーツプラザ ボウリングセンター

■ 個人戦(6ゲーム) 2008年10月5日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	702	117
B1女子	江村圭巳	東京都	779	130
B2男子	木村浩三	福岡市	1121	187
B2女子	藤長憲子	広島市	887	148
B3男子	金堀 勇	福岡市	1219	203
B3女子	森澤亜希子	東京都	970	162

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2008年10月4日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	小島義久	宮崎県	688	1751
B3	森澤亜希子	東京都	1063	

II組(B2ダブルス)

B2	木村浩三	福岡市	1057	1976
B2	田村潤次	福岡市	919	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2008年10月4-5日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	1390	116
B1女子	江村圭巳	東京都	1525	127
B2男子	木村浩三	福岡市	2178	182
B2女子	信太紀子	神奈川県	1737	145
B3男子	金堀 勇	福岡市	2293	191
B3女子	森澤亜希子	東京都	2033	169

第8回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 ハタスポーツプラザ ボウリングセンター

■ 個人戦(6ゲーム) 2009年10月4日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	824	137
B1女子	江村圭巳	東京都	710	118
B2男子	森 透	奈良県	1121	187
B2女子	信太紀子	神奈川県	919	153
B3男子	清杉政敏	札幌市	1171	195
B3女子	鈴木正江	東京都	1019	170

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2009年10月3日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	谷口光春	仙台市	826	1872
B3	高橋春雄	東京都	1046	

II組(B2ダブルス)

B2	木村浩三	福岡市	1115	2073
B2	田村潤次	福岡市	958	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2009年10月3-4日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	小島義久	宮崎県	1613	134
B1女子	江村圭巳	東京都	1383	115
B2男子	森 透	奈良県	2274	190
B2女子	信太紀子	神奈川県	1795	150
B3男子	清杉政敏	札幌市	2190	183
B3女子	鈴木正江	東京都	2086	174

第9回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 ハタスポーツプラザ ボウリングセンター

■ 個人戦(6ゲーム) 2010年10月3日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	梅津茂俊	福岡市	754	126
B1女子	森綾子	東京都	731	122
B2男子	木村浩三	福岡市	1096	183
B2女子	信太紀子	神奈川県	1041	174
B3男子	上野文雄	福岡市	1134	189
B3女子	森澤亜希子	東京都	1012	169

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2010年10月2日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	草野謙三	福岡市	735	1754
B3	村井義人	福岡市	1019	

II組(B2ダブルス)

B2	森 透	奈良県	1051	2085
B2	信太紀子	神奈川県	1034	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2010年10月2-3日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	1352	113
B1女子	森綾子	東京都	1444	120
B2男子	木村浩三	福岡市	2159	180
B2女子	信太紀子	神奈川県	2075	173
B3男子	清杉政敏	札幌市	2120	177
B3女子	森澤亜希子	東京都	2087	174

スポーツ祭東京2013 第13回 全国障害者スポーツ大会
オープン競技 視覚障害者ボウリング競技大会 兼
第12回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会
シチズンボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2013年10月5日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	草野謙三	福岡市	774	129
B1女子	森綾子	東京都	679	113
B2男子	森 透	奈良県	1051	175
B2女子	信太紀子	神奈川県	725	121
B3男子	小林和明	福岡市	1125	188
B3女子	岩下由美子	福岡市	906	151

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2013年10月6日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	江村圭巳	東京都	695	1663
B3	阿部安浩	東京都	968	

II組(B2ダブルス)

B2	尾崎登志夫	福岡市	1005	1876
B2	三苫典之	福岡市	871	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2013年10月5-6日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	1459	122
B1女子	江村圭巳	東京都	1284	107
B2男子	尾崎登志夫	福岡市	2013	168
B2女子	信太紀子	神奈川県	1520	127
B3男子	上野文雄	福岡市	2175	181
B3女子	森澤亜希子	東京都	1722	144

第11回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 シチズンボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2012年9月23日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	草野謙三	福岡市	810	135
B1女子	森綾子	東京都	846	141
B2男子	三苫典之	福岡市	1102	184
B2女子	信太紀子	神奈川県	907	151
B3男子	清杉政敏	札幌市	1166	194
B3女子	森澤亜希子	東京都	906	151

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2012年9月22日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	草野謙三	福岡市	814	1795
B3	小林和明	福岡市	981	

II組(B2ダブルス)

B2	森 透	奈良県	992	2017
B2	信太紀子	神奈川県	1025	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2012年9月22-23日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	草野謙三	福岡市	1624	135
B1女子	森綾子	東京都	1565	130
B2男子	尾崎登志夫	福岡市	2120	177
B2女子	信太紀子	神奈川県	1872	156
B3男子	清杉政敏	札幌市	2333	194
B3女子	森澤亜希子	東京都	1894	158

第10回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 シチズンボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2011年9月25日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	811	135
B1女子	江村圭巳	東京都	654	109
B2男子	木村浩三	福岡市	1100	183
B2女子	信太紀子	神奈川県	956	159
B3男子	清杉政敏	札幌市	1086	181
B3女子	森澤亜希子	東京都	1040	173

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2011年9月24日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	江村圭巳	東京都	778	1838
B3	阿部安浩	東京都	1060	

II組(B2ダブルス)

B2	木村浩三	福岡市	1083	2051
B2	田村潤次	福岡市	968	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2011年9月24-25日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	1720	143
B1女子	江村圭巳	東京都	1372	114
B2男子	木村浩三	福岡市	2183	182
B2女子	信太紀子	神奈川県	1797	150
B3男子	清杉政敏	札幌市	2101	175
B3女子	森澤亜希子	東京都	2020	168

長崎がんばらんば大会2014 第14回 全国障害者スポーツ大会
オープン競技 視覚障害者ボウリング競技大会 兼
第13回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会
長崎ラッキーボウル

■ 個人戦(6ゲーム) 2014年11月1日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	750	125
B1女子	江村圭巳	東京都	622	104
B2男子	森 透	奈良県	1060	177
B2女子	信太紀子	横浜市	891	149
B3男子	清杉政敏	札幌市	1085	181
B3女子	森澤亜希子	東京都	1036	173

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2014年11月2日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	森寛樹	東京都	836	1794
B3	五味龍二	東京都	958	

II組(B2ダブルス)

B2	森 透	奈良県	1080	2031
B2	信太紀子	横浜市	951	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2014年11月1日-2日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1男子	森寛樹	東京都	1586	132
B1女子	江村圭巳	東京都	1231	103
B2男子	森 透	奈良県	2140	178
B2女子	信太紀子	横浜市	1782	149
B3男子	清杉政敏	札幌市	2087	174
B3女子	森澤亜希子	東京都	1964	164

第14回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 シチズンボウル

■ 個人戦(予選6ゲーム/決勝トーナメント)

2015年10月3日

クラス	氏名	所属	予選順位
B1	江村圭巳	東京都	第2位
B2	岩下由美子	福岡市	第1位
B3	森澤亜希子	東京都	第2位

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2015年10月4日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	江村圭巳	東京都	791	1884
B3	阿部安浩	東京都	1093	

II組(B2ダブルス)

B2	森 透	奈良県	1108	2014
B2	信太紀子	横浜市	906	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2015年10月3日-4日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1	江村圭巳	東京都	1558	130
B2	岩下由美子	福岡市	2015	168
B3	小林和明	福岡市	2362	197

※ 女子10HCP/G含む

第15回 全日本視覚障害者ボウリング
選手権大会 シチズンボウル

■ 個人戦(予選6ゲーム/決勝トーナメント)

2016年10月1日

クラス	氏名	所属	予選順位
B1	Zdzislaw Kziej	ポーランド	第1位
B2	比嘉一盛	沖縄県	第1位
B3	森澤亜希子	東京都	第3位

■ ダブルス戦(6ゲーム) 2016年10月2日

I組(B1選手を含むダブルス)

クラス	氏名	所属	合計	チーム合計
B1	草野謙三	福岡市	581	1837
B3	尾崎登志夫	福岡県	1256	

II組(B2ダブルス)

B2	Mieczyslaw Kontrymowicz	ポーランド	1137	2142
B2	Jadwiga Dudek	ポーランド	1005	

■ 個人総合戦(12ゲーム) 2016年10月1日-2日

クラス	氏名	所属	合計	AVE
B1	高木綾子	東京都	1716	143
B2	Mieczyslaw Kontrymowicz	ポーランド	2266	189
B3	尾崎登志夫	福岡県	2244	187

※ 女子10HCP/G含む

第16回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会

競技規則

1 原則

この規則に定める以外は、公益財団法人全日本ボウリング協会競技規則及び国際視覚障害者スポーツ連盟、視覚障害者用テンピン・ボウリング・ルールによるものとする。

2 クラス分類

B1: LogMar2.6より視力が低い(小数視力換算: 0.0025未満)競技中はアイマスクまたはアイシェードの着用を義務付ける

B2: 視力LogMar1.5～2.6(小数視力換算: 0.0025～0.032)および・または視野直径10度以内

B3: 視力LogMar1.4～1.0(小数視力換算: 0.04～0.1)および・または視野直径40度以内

※ 視力は矯正視力の良いほうの目で評価する

※ 視野はゴールドマン視野計のIII/4eの直径の範囲で評価する

☆LogMAR(ログマー)とはIBSA(国債視覚障害者スポーツ連盟)のクラス分けに使用されている視力の程度を表す単位。日本では一般的に小数視力が使われており、数値が低いほど低視力となる。一方、LogMARは数値が大きいほど低視力となる。

3 競技種目

1) **個人戦** 個人戦はクラス別(B1、B2、B3)、男女混合で実施する。女子選手には1ゲームにつき10点のハンディキャップを加算する。予選6ゲームの総得点で順位を決定し、上位4名を決勝進出者とする。決勝第1ラウンドは予選の1位対4位、2位対3位で1ゲームマッチを行い、敗れた2名が3位となる。第1ラウンドを勝ち上がった2名が更に1ゲームマッチを行い1位と2位を決定する。同点の場合は、一投ずつのプレーオフを差がつくまで行う。

2) **ダブルス戦** ダブルス戦は男女混合で実施する。女子選手には1ゲームにつき10点のハンディキャップを加算する。2人の選手のクラスの合計はB3またはB4とする。なお同一チーム内でガイドレールを使用することのできる選手は1名までとする。各人6ゲーム、計12ゲームの総得点で順位を決定する。

なお、本大会では2つのカテゴリー(区分)を設ける。

① B1選手を含むダブルス: B1+B2、B1+B3

② B2ダブルス: B2+B2

3) **個人総合戦** 個人総合戦はクラス別(B1、B2、B3)とする。1日目6ゲーム、2日目6ゲーム、合計12ゲームの総得点で順位を決定する。

4 補助具等

1) **ガイドレール** B1、B2の選手については、必要に応じて方向確認のためのガイドレールを主催者が設置する。ガイドレールは高さ94cm、長さ370cmとする。ガイドレールはガター内側より板2枚外側で、レールの先端はファールライン手前40cmの位置に設置される。

2) **アイマスク** B1の選手はアイシェードまたはアイマスクを準備し、正しく着用のうえ競技しなければならない。

5 競技方法

- 1) **個人戦** 個人戦では、B1選手およびB2のガイドレール使用選手はシングルレーン(ヨーロッパ)方式とする。B2のガイドレールを使用しない選手とB3選手はデュアルレーン(アメリカ)方式とする。
- 2) **ダブルス戦** ダブルス戦では、全てシングルレーン(ヨーロッパ)方式とする。

6 レーン配当

個人戦及びダブルス戦のレーン配当は主催者が決定する。個人戦は1レーンにつき2名とする。ただし、原則としてガイドレールを使用する選手と使用しない選手を同一レーンにはしない。ダブルス戦で、ガイドレールを使用する選手を含む場合は、各チームの選手をボックス内の隣り合った2レーンに1名ずつとし、各ボックスに2チームとする。ガイドレールを使用する選手がいないチームは1レーンにつき1チームとする。

7 競技中のサポート等

競技中のサポートは、原則として競技役員のみとする。アプローチ上では審判員、それ以外では補助員が行う。

1) 競技審判員の役割

各ボックスには1名ないし2名の競技審判員が配置される。競技審判員は選手の以下の要望に応えるものとする。

- ①アプローチ上の誘導
- ②残ピン及び投球後のボールの方向確認
- ③投球動作前の立ち位置の確認
- ④スコア確認
- ⑤ボールピックアップの補助

2) 補助員の役割

補助員はボウラースベンチ等で選手のサポートを行うものとし、基本的には主催者が認めた者とする。

8 禁止事項

- 1) 投球する前にファールラインを超えての位置確認はできない。
- 2) 投球動作時の介助及び言葉による指示はできない。
- 3) ガイドレールは、方向確認のみに使用するものとし、バランスをとるために使用してはならない。
- 4) マット・テープ・パウダーの使用等、競技場の物理的な変更をしてはならない。

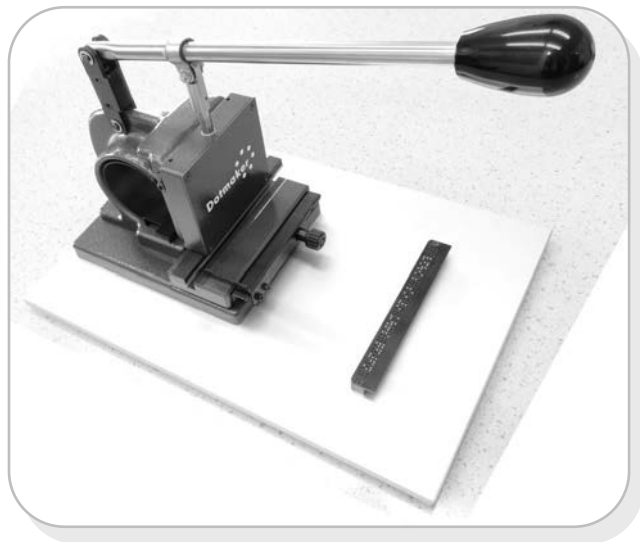
9 服装

服装については、競技にふさわしい服装で臨むこと。

ポロシャツなど襟付きのシャツと長ズボンやスラックスを着用のこと。女子は、スカート、ショートパンツを着用しても良い。

点字名刺刻印機

Dotmaker ドットメーカー



名刺やハガキ、封筒に簡単に点字を打てる点字刻印機がリニューアル

1行25マス、レバーも力を要さないで、手軽に点字が刻印できます。

同一文字を大量に刻印する作業に適しています。

- 寸法 -

幅 20cm 奥行 30cm 高さ 23.5cm 重量 4.3 Kg



(株) ジェイ・ティー・アール

〒335-0022

埼玉県戸田市上戸田4-13-18

TEL 048-452-8898

info@jtr-tenji.co.jp



つなひろワールド

Tsunahiro World

常に選手のそばに寄り添い、
選手が頂点に立てるよう選手のことを
一番に考える

「Athlete First」

という理念を大切にしています。

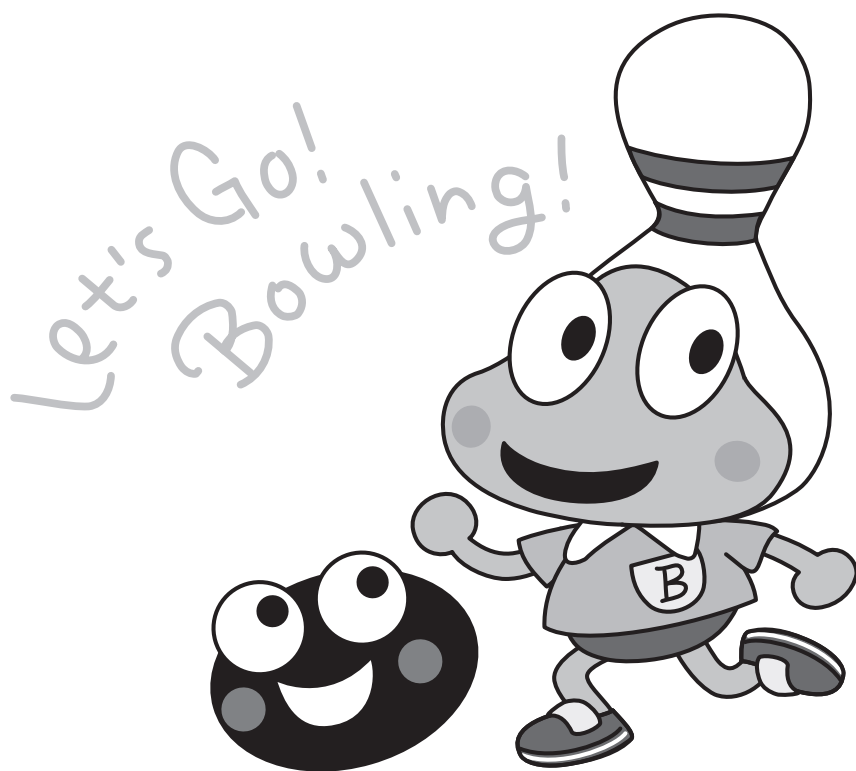
障害者アスリートの活躍を心から願い、
選手と採用を考える企業をつなぎ、
双方が納得できるマッチングを創出して
います。



インヴェンティヴ・ヘルス・ジャパン所属
森 透

株式会社つなひろワールド 東京都千代田区神田佐久間河岸84 TEL:050-3513-6894

スポーツもレジャーも
やつぱり「ボウリング」！
出場選手の皆様のご健闘をお祈りします。



公益社団法人

日本ボウリング場協会

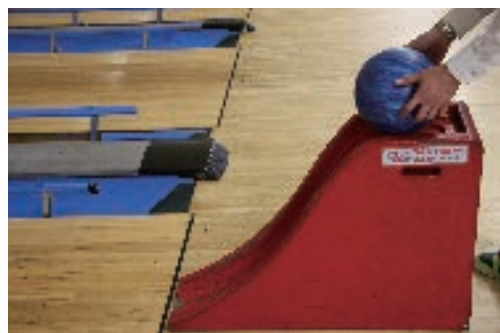
〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川Nビル3階

TEL.03-6433-0450 FAX.03-6433-0451

HP : <http://www.bowling.or.jp/>

E-mail : bpaj@bowling.or.jp

シチズンボウルは全日本視覚障害者 ボウリング選手権を応援しています！



シチズンボウル

各線高田馬場駅（早稲田口）より徒歩7分のアクセスにある、都内屈指の40レーンを持つボウリング場は、プロテストやスポーツ祭など、プロの大会も開かれる木製の本格派レーンです。また、小学生以下のお子様でも投球できる滑り台や、ガターレスレーン（対象：小学生以下）をご用意しています。また、隣接する宴会場（最大 120 名）にて、シェフの心を込めた手作り料理でおもてなしするパックプランもご用意してお待ちしております。

お問い合わせ 東京都 新宿区 高田馬場 4-29-27

シチズンプラザ 営業企画部 ☎03-3363-2217

【特典】本リーフレットご提示で、（平成 29 年 12 月 30 日まで）

2 ゲーム目無料（5 名様まで）

※レンタルシューズ代別途 350 円